

## 紹介

池田史郎編

### 皿山代官旧記覚書

皿山代官というのは佐賀藩が領内陶業地有田皿山に置いてその保護と統制とに当らしめた役人のことであるが、この代官が寛延三年から天保二年に至る八十五年間、本藩諸役所と管下の釜焼・陶商・絵書・細工人等との間に立つてとりかわした文書類を、処務の便宜のために分類筆写しておいたのが、ここにいう「旧記覚書」である。原本は今、藩主鍋島家から佐賀県立図書館に寄託されていて、専門容の間で珍重されているものであるが、この度、多年その解説を調査に専心されてきた佐賀県史執筆委員池田史郎氏の手によってその全冊が編集公開された。

有田は伊万里とともにわが国近世窯業発祥の地であり、染付色絵において特色ある優品を数多く産出することによって、地方産業として著しい発達を示し、技術的にも経済的にも就かすべからざる地歩を占めて

いるにかかわらず、その発達の歴史は史料の関係もあって今日まで十分明らかならぬところが多かった。この「覚書」はたまたま寛文から元禄に至るその最隆盛期を過ぎて後の時代に属するものながら、近世中期以後における有田焼に対する藩の諸政策をはじめ、窯業の組織、窯焼・絵付職人と陶商との関係・販売組織とその方法など、各種のことに亘ってその実態を巨細に知る上に得がたい材料を数多く含んでおり、最近における窯跡の発掘調査と並んでこの方面の研究に貢献するところ少なくないであろう。

それにしても原本は跡方、一順、打追、妥切、埴(すくみ)等々特殊な方言・用語を数多く含み、多年その地においてそれらの用例に熟達した編者のごとき研究者なくしては容易に解説し難いものであることを思い、その労苦に感謝と敬意を表する。

(A5判 本文五二二ページ 口絵七枚 昭和四一年七月 佐賀市白山町 金華堂 発行)

定価二、五〇〇円)

(柴田 実)

野田只夫編

### 丹波国黒田村史料

丹波国山国荘は、京都の西北方面、大堰川の清流に沿って細長くのびた山間の荘園で、現在でも屋根に千木をのせた家々のたずまいなど、さながら中世を今に伝えている中世の文書を中心に野田氏が『丹波国山国荘史料』を公刊せられたのは、昭和三十三年であったが、このほど、その続篇として、本書を上梓せられた。黒田村とは、旧山国荘の東半部、山国村の技郷にあたり、黒田・宮・下黒田・灰屋・片波・芹生(以上現京都府北桑田郡京北町)および広河原(現京都市左京区)の七か村よりなっている。収載文書は二六家全七一六通、うち九四通は天正以前の中世文書である。(但し、前著『山国荘史料』との重複ははぶき、また旧山国村のうち前著いごに発見せられた中世文書が合せて収載されている。)近世文書は、近世初頭を中心に、幕末・明治にいたる主要資料——免状・皆済目録・検地帳・宗門帳なども含めて網羅し、

中世文書は、建久七年の黒田宮野社宗祇職補任状をはじめ、口宣案、売券、各種進納物の請取状などが多数をしめている。

黒田村は、山国村のさらに上流にあたり、農業ではなりたらず、材木・炭焼がむしろ中心となる。たとえば黒田村は、慶応四年で三五戸一七六人、高一二〇石余、田畠一〇町四反余に対して、山古検（延宝六年松平九郎の検地にさいし、昔よりの役錢を米に直し、古検と称したという）三石式斗余、新検三石七斗で此反別一八八町八反余、「農作之外、男者材木・炭焼・木挽仕、女者城州愛宕郡貴船と申道程四里之処江、右炭を持運び申候」（四〇八村鑑帳）という小村である。この村々にこれだけの古文書が蔵されていることは一つの驚異であるが、その内容またきわめて豊富である。山国荘は、禁裏の柚地として、近世を通じて一時期を除いて禁裏御料であり、供御の鮎や折々の献上物など皇室御領の研究に不可欠の史料であることは言うをまたないが、本書の史料中量的にもっとも多いのは山村の生活と林業の実態を伝える史料である。材木は筏を組んで大堰川を下し、嵯峨・桂・梅津三か津の材木屋につけた。材木商

人は村内にもおり、「筏株」も定まっていた。かんじんの営業関係の史料にはとぼしいが、林業史の基本史料というべきであろう。山村の生活については、村定や各種願書、官座の文書などのほか、広河原村（丹州領）と山国拾か村（禁裏料）との対立が注目され、たびたびの争論を通じて、山村の生活のきびしさがうかがいあがってくる。

欲をいえば、本書を単独で利用するには、各所蔵書の解説がほしかったところであるが、本書は「黒田村誌」の史料篇をなす由であり、この史料を駆使した村誌完成の早からんことを切望する。禁裏料・山村の特色にとんだ史料集として、また一つ学界の共有財産が増加したことを喜ぶとともに、編者の御苦心に感謝する次第である。

（A5判 本文六〇三ページ 口絵八ページ）

昭和四一年二月 京北町黒田公民館内 黒

田自治会村誌編纂委員会刊 頒価二、四〇

〇円）（熟田 公）